

商店街×デジタルで栃木を元気に！

商業団体デジタル化

応援プログラム

自分たちの過去最高を超えていく

団体×デジタルの3つの応援プログラム

1 デジタル化 応援セミナー

「自分たちに必要な技術」「自分たちで使いこなせる技術」。

皆さん流のデジタル化とは何かに徹底的にこだわって最新技術と使い方をお届けします。

2 デジタル化 ワークショップ

セミナーを受けても現場は様々、その状態で始めても躓きがちです。

皆さんの課題を講師と一緒に深掘し「本当に必要なデジタル化」を見極めましょう。

3 1on1 個別相談

「本当に必要なデジタル化」を見極めたなら、実行あるのみです。

講師とヒザを突き合わせた1on1で具体的なデジタルツールの導入法を決めていきます。



講師

NTTデータ・フィナンシャルテクノロジー
川島 大輔 氏

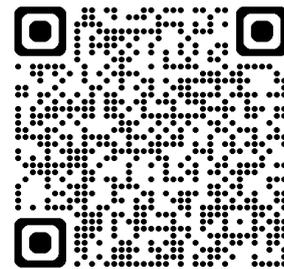
大規模システム開発の現場でキャリアを積み、近年では地域企業のDX化推進に従事「デジタルをもっと身近に・もっと簡単に！」をテーマに商業団体の皆様に伴走します。

無料

まずは『デジタル化応援セミナー』にご参加ください！

セミナーで自分たち流のデジタル化をイメージしましょう！ 実際のデジタル化に挑戦したくなったら、ワークショップと1on1にお申込みください！

- 日時 : 2024年9月26日(木) 15:00~17:00
- 場所 : 栃木県庁 6階 会議室2
- セミナー内容 (予定)
 - 15:00~ 団体目線のIT活用 ~ 基本から実例まで
 - 16:20~ IT体験/すぐに試せるデジタルツール
 - 16:50~ ワークショップ、1on1のご案内



お申込みはこちらから！
(とちぎ地域企業応援ネットワークHP)

商業団体デジタル化応援プログラムとは？

- ・ 県内の商業団体のデジタル化の悩みを一緒に解決します
- ・ こんな悩みを持たれている方々に特におすすりめです
 - IT・DXのキーワードが気になるが、何をすればいいか分からない
 - デジタルはなんとなく抵抗がある

■ 例えばこんな挑戦ができるかも！？

- ・ ホームページを見てもらえない。情報発信を見直したい。
いまのホームページはどのくらい集客につながっているでしょうか。伝えたい情報・来街者が求める情報、それがなにかを見直すところから始めてみませんか。
- ・ 会員間の連絡がFAX。手間もコストもかかるので変えていきたい。
理事会やイベントでの会員間の連絡に不便を感じてはいませんか。皆さんに合ったもっとスムーズな連携方法を一緒に探しましょう。
- ・ キャッシュレス決済はデータの山。商店街全体で活用したい。
店舗ごとに蓄積されたデータも、少し加工すれば商店街全体で活用できるかもしれせん。データを基に他店と相乗効果を生み出すチャンス！

■ こんな方々が対象です（プログラムの応募資格）

- ・ 県内の5者以上で構成される以下の団体
 - 当該地域のまちづくり、商業活性化、観光振興等の担い手として事業に取り組むことができる中小企業者又は団体
(例) まちづくり会社、観光地域づくり法人 (DMO) 等
 - 複数の中小企業・小規模事業者により形成されるコンソーシアム
 - 商工団体等 (例) 商店街振興組合、商工会議所、商工会、事業協同組合 等

【問い合わせ先】

栃木県 産業労働観光部経営支援課 商業活性化担当

TEL : 028-623-3177・3175 e-mail : syougyou@pref.tochigi.lg.jp

【運営（事業受託者）】

株式会社NTTデータ・フィナンシャルテクノロジー

※本事業は栃木県が株式会社NTTデータフィナンシャルテクノロジーに委託して実施するものです。